



3期目、最初の
GO! 剛! ニュースは
持続可能なまちづくりの
鍵となる団地再生です。

Go! 剛! NEWS!!

政務調査報告書

第29号

日の里団地再生の未来像は？

まち開きから50周年を迎える日の里団地の再生は、協働の考えの下、2016年のCoCokaraひのさとオープンを皮切りに、都市再生プロジェクト専門家会議の提言書提出や地域医療福祉拠点を進める100団地選出、日の里まちづくりワークショップなど着実に進んできました。

国は、2019年12月に、郊外型住宅団地の課題に対応するため、地域再生法を改正、地域住宅団地再生事業が制度化されました。その内容は、「多様な建物用途の導入」や「まちづくりの専門的知見の活用」など既に日の里で行われており、国の動きを先行しています。

市は、生き残るため自治体間競争が必要な地方創生の動きの中、コロナ禍において社会状況の変化への対応と今後さらに厳しくなる財政状況の中での舵取りが必要な時代となります。

住宅都市宗像を象徴する日の里を再生することはこの時代の変化に対応し、持続するモデルケースとなります。

東街区再生事業において、成熟したコミュニティの力が企業と連携することで再生が大きく前進しています。また、UR都市機構によって駅前の103号・104号棟の高層集合住宅の再生も計画されています。これが大きなムーブメントとなるには、成功すれば土地の価値が上がり生活も便利になり恩恵を受けるという住民の視点、持続のための稼ぐ意識だと考えます。

日の里コミュニティ・センターは立地、そして急傾斜地の崩壊危険区域であり災害時の避難所として利用できないという問題があります。「移転は抜本的な対策であり、地域の強い想いを受け協議をする必要がある」という市の姿勢を確認しています。

団地再生の流れのなかで、「どんなまちに住みたいか」というビジョンを日の里全体でイメージし、解決する道をさぐってきたいと考えています。



CoCokaraひのさが法人化した特定非営利活動法人まちづくり宗像がコミュニティビジネス等により運営資金を稼ぎ、企業や住民と連携してエリアマネジメント活動の中心となります。

ご意見、ご感想などメッセージ頂ければ励みになります！

日々の活動はfacebookにて
fb.me/goyo4da

吉田ごうのホームページ
non3.jp/yoshidago

一般質問の会議映像は
宗像市役所HPにて

オンデマンドバス「のるーと」の実証運行が開始されます

人工知能（AI）を活用して効率的にルートを実行し、利便性が高まります。まずは携帯アプリ操作方法などの壁を乗り越えて便利さを実感できるように、説明会とフォロー体制が重要です。

今後、利用者を増やすために、ユリックスや商業施設などと利用促進のイベント開催や、人が集まるミーティングポイントを作り、にぎわいとバス利用の相乗効果を生む仕組み作りを提案しました。

これからの時代に公共交通を維持するためには、地域住民の協力も必要になってきます。

オンデマンドバスの黒字化は難しくても、住民同士で声をかけて利用者数が増えれば採算性が向上します。これをビジネスチャンスと見て、自転車や小型電気自動車などの交通分野のシェアリングエコノミー企業が参入してくる可能性があります。オンデマンドバスとシェアリングエコノミーを組み合わせることで、先進的な交通体系の日の里モデルとなり、便利で楽しく住み続けることのできる未来像を描けるのでは、と考えています。



2年後の継続の課題はコストです。市全体のふれあいバス・コミュニティバスが毎年約8千万円、日の里地区だけのオンデマンドバスが約3千万の予算が計上されています。

宗像ジャズ2020が開催されました

3回目の開催となった宗像ジャズは17組のアーティストの演奏を1週間オンライン配信と2回のライブを行いました。

最初のライブは日の里東街区のさとづくり48のプレオープン。48棟前のステージで、この日のためにつくられたクラフトビールを片手にジャズを楽しむ雰囲気は、新たな団地再生の機運を感じました。

最後のライブは海の道むなかた館。飲食店支援として、プレミアムライブチケットを抽選でプレゼントし、来店のきっかけや話題づくりに活用されました。

コロナ禍において、手探りの開催となりましたが、こんな時期だからこそ、音楽の力でみんなの気持ちや事業者さんの業績を上向きに出来れば、と思います。



広い解体工事現場で48棟でのライブ。団地再生の企業や行政の皆さんと企画しました。



宗像市文化芸術活動事業として海の道むなかた館の大スクリーン前でライブ。

宗像市議会議員 吉田 とう

昭和48年 3月、宗像市田熊生まれ
東郷小学校～中央中学校卒業
平成3年 宗像高校卒業
平成8年 福岡大学経済学部卒業
平成8年 株式会社トランスオービット(旅行業)
入社、平成24年6月退社
平成24年 10月、宗像市議に初当選
令和2年 宗像市議に三選を果たす
現 在 宗像市久原に在住
宗像市監査委員
自民党宗像市支部 青年局長
東郷地区青少年指導員会長

吉田 とう 議員活動ダイジェスト

- 10月 令和2年10月25日に執行された宗像市議会議員選挙において、1952票の得票で当選させて頂きました。コロナ禍の中で人に会うことが出来ない、伝えることが出来ない状況でしたが、おかげさまで前回を上回る得票数となりました。3期目も全力で走ります。
- 11月 宗像ジャズ2020が開催。ジャズウィークと銘打ち、1週間、2時間半、17組のアーティストの演奏をYouTubeで無料配信し、再生回数は1万600回でした。
- 12月 3期目の初議会。コロナ禍で年末の挨拶も忘年会も無く、静かに一年をしめました。